



かがやき



旭川市立旭川小学校 学校だより 第5号 令和7年9月29日発行

令和7年度 学校評価（中間）結果（概要）

今日から後期日程が始まりました。残り半分、これまで同様よろしくお願いいたします。さて、今年度の学校経営の重点目標は、「学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱいの子どもの育成」です。3年次の取組として、子どもたちが、いろいろなことに精一杯（せいいっぱい）取り組んで「学校が楽しい」、そして「幸せ」と思えるような学校を目指しているところです。

7月中旬に実施しました令和7年度学校評価（中間）につきまして、保護者の皆様には、たくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございました。皆様からいただきましたご意見を基に、2学期以降の教育活動の充実につなげてまいりたいと考えております。

なお、保護者と児童のアンケート結果について、4段階評価で行い、「A達成」と「Bおおむね達成」を合わせたものを「肯定的回答」としてまとめさせていただきました。

1 確かな学力の育成について

保護者アンケート		児童アンケート	
質問内容	肯定的回答	質問内容	肯定的回答
お子さんは、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。	75.9%	課題の解決に向けて、自分で考え意欲的に取り組んでいる。	89.3%
先生は、分かりやすい授業をしている。	96.8%	先生は、分かりやすい授業をしている	92.2%
お子さんは、進んで家庭学習をしている。	55.0%	進んで家庭学習に取り組んでいる。	78.4%
お子さんの実態や発達段階に合わせた量や内容の家庭学習となっている。	85.2%		

授業に関して、おおむね一人一人の学習への満足度を高めることができています。今後も、児童一人一人に応じた「わかる」「楽しい」授業を実現するための授業改善を充実させ、確かな学力の定着と主体的に学ぶ意欲の向上につなげていきます。家庭学習については、家庭での学習環境を整え、保護者が学習をサポートすることで、規則正しい学習習慣を身に付けることができます。今後も家庭学習の意義や内容について、保護者の皆様と共通理解が図られるような工夫をしていきます。

■■保護者の方からのコメント■■

- 家庭学習や勉強に取り組む姿は自分から進んで出来る時と、何度も言われないとやらない時とありますが、身体の疲れや習い事など色々気分もあるのでしょう。宿題だけはちゃんとやって次の日に提出するようさせています。学校は楽しく行っています。
- 担任の先生が変わったことで、学校での生活や勉強など様々なことを意欲的に取り組めるようになっていきます。家庭学習を先生に誉めて頂き、更に意欲的になれたり家庭学習やクラスの様子など、学級通信で載せてもらうなど、親としては嬉しく拝見させて頂いています。

2 豊かな心の育成について

保護者アンケート		児童アンケート	
質問内容	肯定的回答	質問内容	肯定的回答
お子さんは、いじめは絶対に許せないことと理解している。	98.4%	いじめは絶対に許せない。	97.5%
お子さんは、元気よく進んで挨拶をしている。	77.0%	元気よく、進んで挨拶をしている。	89.0%
お子さんは、きまり（校内）を守り、友だちと協力して生活している。	95.7%	校内のきまりを守り、友だちと協力して生活している。	95.3%
お子さんは、交通安全のきまりや通学路を理解し、ルールを守って登下校している。	95.8%	交通安全のきまりや通学路を理解して、ルールを守って登下校している。	91.3%
お子さんは、公園や公共施設のきまりを守り正しく利用している。	97.9%	公園や公共施設のきまりを守り、正しく利用している。	96.9%
学校は、安心して学校生活を送ることができるようにいじめやトラブルなど様々な問題に対して丁寧に対応している。	91.9%	安心して学校生活を送ることができる。	90.6%

いじめは人の心を傷つける絶対に許せないものという認識をしっかりともっています。さらには、公園や施設の利用、交通ルールなどのきまりを意識して生活を送っている児童が多くいます。日常的なご家庭での指導に感謝申し上げます。今後も、学校と家庭が連携して指導していけるように、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

「安心して学校生活を送ることができる」では、児童・保護者ともに高評価です。今後も、より一人一人の困り感に寄り添い適切に支援できるように保護者の皆様と連携して取り組んでいきます。

■■保護者の方からのコメント■■

- 新学期になり、担任の先生がとても丁寧に指導してくださるようになったおかげで前より学校生活を楽しめるようになったようです。問題があってもその都度丁寧に話を聞いて解決していただけるので、引きずらなくなりました。
- 授業中や休み時間など、担任以外の先生や大人が校内を見回しているような環境だと、小さなトラブルや出来事に気がつける様な気がします。大人の目があることによって、抑止力にもなるのかなと思います。そんな環境があったら、もう少し安心できると思いました。

3 健やかな体の育成について

保護者アンケート		児童アンケート	
質問内容	肯定的回答	質問内容	肯定的回答
お子さんは、体育の学習や運動をすることを楽しんでいる。	85.1%	体育の学習や運動をすることが楽しい。	88.1%
お子さんは、毎日10分以上の運動をしている。	80.6%	毎日、10分以上の運動をしている。	90.9%
お子さんは、手洗いや身の回りの清潔に気をつけている。	84.8%	手洗いや身の回りを清潔にして、感染症の予防をしている。	90.6%
学校は清潔で、清掃活動も行き届いている。	97.9%	清掃用具を正しく使い、進んで掃除をしている。	95.0%
お子さんは、日常の食事に興味・関心をもち、楽しく食事している。	86.3%	日常の食事に興味・関心をもち、楽しく食事することができている。	92.5%
お子さんは、早寝・早起きを心がけ、健康な生活をしている。	80.5%	元気な心と丈夫な体をつくるため、しっかりと食事をしている。	93.7%
お子さんは、どんな場面でもあきらめずに取り組んでいる。	73.7%	生活リズムを整え、健康な体を目ざしている。	85.0%
		どんな場面でもあきらめずに取り組むことができる。	89.3%

「運動することが楽しい」と回答している児童が9割近くと日常的に体育の授業改善及び体力作りの取組を進めている結果が表れています。今後も、継続的に運動に親しむことができる取組を工夫していきます。

食や基本的生活習慣に関する項目では、家庭と学校が連携して、継続的に指導していけるように取り組んでいきます。

■■保護者の方からのコメント■■

- 運動会の開会式や閉会式、体操は観覧者の方を向いてやってほしい。⇒貴重なご意見ありがとうございます。皆様が心地よく応援できるようにしていきます。
- 大雨や雷雨などで、部活動まで公民館を利用する場合、空き教室を解放して頂き、時間まで待機させていただけるとありがたいと感じております。検討して頂けると幸いです。⇒少年団の担当者と連携し、最善の方法を考えていきます。

4 夢・自己有用感の育成について

保護者アンケート		児童アンケート	
質問内容	肯定的回答	質問内容	肯定的回答
お子さんは、楽しく学校に通っている。	95.2%	学校が楽しい。	83.7%
お子さんは、将来の夢や目標をもっている。	76.1%	学校では、幸せな気持ちですごせている。	86.5%
お子さんは、係活動や委員会活動、学校行事などで自信をもって活動している。	89.2%	将来の夢や目標をもっている。	91.5%
学校は、お子さんのよいところを認めてくれる。	97.2%	係活動や委員会活動（児童会）を通して、みんなの役に立っている。	86.5%
		先生は、あなたのよいところを認めてくれる。	90.0%

本年度の重点項目である「自己有用感、ウェルビーイングの向上」において肯定的回答をした保護者・児童の割合が昨年度同時期と比較すると増加傾向になっています。今後も、一人一人の児童を認め、励ます指導を心掛けて自己有用感の育成に努めていきます。

また、学校では「キャリアパスポート」を活用し、自らの成長の実感と新たな目標をもてるような取組も行っています。

■■保護者の方からのコメント■■

- いつも丁寧に指導していただきありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。
- 子供が大変な時に親身に寄り添ってくださり感謝しています。ありがとうございます。

5 連携(小中連携・一貫教育/地域)について

保護者アンケート		児童アンケート	
質問内容	肯定的回答	質問内容	肯定的回答
学校は、地域の人や自然、場所を活かした学習を行っている。	97.3%	地域の人や自然、場所を活かした学習を行っている。	89.3%
学校は、中学校との交流活動を行っている。	81.4%	中学校と一緒に活動している。	50.8%
子どもたちは、中学生との触れ合いを通して、自らの成長への期待をもっている。	71.4%	中学生の姿にあこがれを感じている。	77.7%
学校は、子ども達の様子を個人懇談、通信、電話、家庭訪問などで伝えている。	95.2%		

今後も、児童が東旭川地区に愛着をもち、より地元に誇りをもつことができるよう、教育活動の工夫に努めます。また、中学生との交流活動については、2学期以降に各委員会を通じて計画的に行われていきますので、その様子もお伝えできればと思います。

■■保護者の方からのコメント■■

- 中学校の特別支援コーディネーターとの連携ができていますので、中学校へ向けて安心感があります。
- 高学年は中学校に向けてもう少し気を引き締めて行動がとれる様になるといいと思う。

6 ICTの活用について

保護者アンケート		児童アンケート	
質問内容	肯定的回答	質問内容	肯定的回答
学校は、タブレットを活用した分かりやすい授業に取り組んでいる。	92.7%	先生は、iPadを活用して分かりやすい授業をしている。	94.7%
お子さんは、テレビやゲーム、ネットのルールを守って使用している。	65.4%	テレビやゲーム、ネットのルールを守って使用している。	90.9%

多くのご意見ありがとうございました。皆様のご意見を参考にさせていただきながら、「デジタルの力でリアルな学びを支える」との基本的な考えに立ち、バランス感覚をもって、積極的に取り組んでいきます。また、ICT機器を使う上でのルール・マナーの指導も行っていきます。今後も家庭と協力しながら、ICT機器をより良く活用できる児童の育成に努めてまいります。

■■保護者の方からのコメント■■

- タブレットの導入や使用は今の時代仕方ないとは思いますが、宿題での持ち帰りを見ていると、漢字練習や計算など、ノートにしっかり鉛筆で書いたほうが身につくのではないかと感じてしまいます。タブレットの特性を生かした課題や使用をしていただくとありがたいなと思っています。⇒これまでの実践とICT教育を取り入れ、ベストミックスを図っていきます。